



## 5月社長定例記者会見概要

5月30日午後3時から、テレビ武田社長、ラジオ入江社長、BS星野社長による定例記者会見が、放送センター20階役員大会議室で行われました。概要は以下の通りです。

### <新体制>

5月10日に新役員体制を発表した。新役員は現在の役員の平均年齢に比べると、3.1歳若返る。放送業界は本当に大変な変革期を迎えており、この3年間でも、ネットと放送の融合の度合いは相当深まってきており、この先どういうビジネスモデルを作っていくかという大テーマがある。それに対応するには、若い体制でいっそう結束力を持った組織にして立ち向かっていかなければならない。役員人事と同時に組織改編のリリースも出した。放送の新しいビジネスモデルを作っていく上で、TBSグループの力を高めなければならない。番組制作会社と、イベント等も含めた文化・映像事業会社を、数百人から千人くらいの規模で作る予定。そこの会長も、2社とも私が担当し、ここ1、2年で早急に整備したい。会長として佐々木新社長を全面的にバックアップして、2020年東京オリンピック・パラリンピック前後からさらに変化の速度を速めるであろう放送業界で、TBSグループが生き残る、あるいはトップのポジションにいくための基礎固めを早急にしたい。またHD・TVの社外取締役には元ルート社長・柏木氏、社外監査役には日本公認会計士協会の重鎮・勝島氏をお迎えする。お二人の知見をTBSグループで活かしていただきたい。

### <編成関連>

2018年度これまでの視聴率は、全日・G・P帯でオール3位に留まっているが、前年同期と比べ、全ての時間帯で僅かだが視聴率を上げている。曜日では、金曜に加え、火曜・木曜・土曜日の番組が徐々に力をつけ、安定した成績を残せるようになってきた。ドラマでは、日曜劇場『ブラックペアン』が平均で12.9%、『花のち晴れ』はまだ(視聴率)一桁だがファミリー層に支持され、SNSでも話題となっている。4月改編では、月曜から木曜の22時台番組の枠大で、22時～24時の改編ゾーンは視聴率が上昇している。『NEWS23』は、以前より若い属性の視聴者が増えていて、今後さらにファミリー層に訴求する企画の強化に努めたい。また、日曜20時枠の新番組『坂上&指原のつぶれない店』は、激戦区の中で健闘の結果を残している。

### <営業関連>

4月のタイムセールスは前年を下回った。レギュラー番組のカロリーはアップしている。スポットセールスは、4月が対前年比96.5%で、5月も、地区投下量もTBSも前年に届かない見込みで、ちょっと心配な状況である。6月に関しても低調だったが、ここへきてちょっと発注が増えていると報告が来ている。ただ、去年を上回る水準まではいかない見通しである。

## <事業関連>

舞台では、来月 5 日まで大阪公演中のミュージカル「メリー・ポピンズ」が東京・大阪合わせて動員 15 万人を超える大ヒットとなった。ステージアROUNDは、「髑髏城の七人」シリーズの最後を飾る「修羅天魔」が、5 月 31 日に大千秋楽。1 年 3 ヶ月のロングランで 55 万人を動員、ライブエンターテインメントの、新しい形を提示することができた。第二弾は「ONWARD presents 新感線☆RS『メタルマクベス』produced by TBS」。バレエは、今年度設立 20 周年を迎える熊川哲也さん率いる K バレエカンパニーの記念公演で、先日の第一弾「コッペリア」に続き、第二弾は「クレオパトラ」。「TBS 夏サカス 2018 デジタル&グルメパーク」が 7 月 14 日にスタートする。今年は、新たに「知育」をテーマにファミリーで楽しめるイベントとしてバージョンアップする。目玉は、サンリオとコラボした、体験型知育デジタルパーク「リトルプラネット」。また、リニューアルしたサカス広場には、AR・VR 技術を駆使した人気番組コンテンツや体験ゲームアトラクションが展開され、「アジア大会」「世界バレー」等の迫力映像や TBS ならではのコンテンツが会場を盛り上げる。9 月 2 日まで営業。

## <ラジオ関連> TBS ラジオ 入江社長

先日発表された 2018 年 4 月期の首都圏ラジオ聴取率調査の結果、TBS ラジオは、2001 年 8 月から 16 年 10 ヶ月連続の首位、V101 を達成。前回から 0.1 ポイントアップの 0.9%となった。ただし、ラジオ全体の SIU は、前回と同じく 5.2%で、相変わらず厳しい状況が続いている。今回、M1、F1 層(20-34 才男女)で TBS ラジオが在京ラジオの中ではトップになった。数字自体のボリュームはまだ小さいが傾向としては嬉しい。4 月からのナイターに替わる新番組『アフター6 ジャンクション』が 20 代 30 代男性を大きく獲得しており、M1、F1 獲得に貢献したと言える。前年の 4 月との比較で言えば、TBS ラジオも伸び、ナイター中継する局も伸び、ラジオ全体の SIU が伸びている事は、大変意義深い。

一方、10 代ターゲットに挑戦した土曜夜 10 時からの『TALK ABOUT』は、まだ結果を求めるのは早過ぎ、前回のグロスから大きくダウンした。ターゲットを大胆に替える改編は、大きく結果に影響するのは覚悟の上であり、今後も徹底して 10 代獲得を目指してもらいたい。

## <BS 関連> BS-TBS 星野社長

社長就任から 3 年間お世話になりました。1 年目は開局 15 周年の節目にて BS-TBSらしい番組作りに注力し、『外国人記者は見た』を立ち上げ、2 年目以降はスポーツ番組を主とした生放送の拡充をはかってきた。12 月 1 日スタートの BS4K 放送でも引き続き魅力的なコンテンツをお届けする。日本屈指の花火大会を生中継&4K 収録。競技花火大会の一つ伊勢神宮奉納全国花火大会を 7 月 14 日よる 6 時 30 分から、歌手の平原綾香さんがジュピターを歌い上げる長岡まつり大花火大会を 8 月 3 日よる 6 時 30 分から、打上げ数 4 万発を誇る諏訪湖祭湖上花火大会を 8 月 15 日よる 6 時 54 分生放送。2017 年度決算概要は、営業収入前年比 -1.4%、営業利益前年比 -6.4%。事業関連では演劇女子部「ファラオの墓」東京公演 6 月 1 日～10 日、池袋サンシャイン劇場。大阪公演 6 月 15 日～17 日、大阪メルパルクホール。「ジョーカー・ゲームⅡ」東京公演 6 月 14 日～20 日、シアター1010。大阪公演 6 月 23 日～26 日、大阪メルパルクホール。舞台「銀河鉄道 999」東京公演 6 月 23 日～30 日、明治座。九州公演 7 月 21 日～22 日、北九州芸術劇場。大阪公演 7 月 25 日～29 日、梅田芸術劇場にて公演。以上